

Information

和洋の魂が織りなす建築の世界を覗く

特別展

コンドル博士と岩崎家四代—101年後の和魂と洋才

会期：2021年1月30日(土)～3月14日(日)

会場：文京ふるさと歴史館（東京都文京区本郷 4-9-29）

観覧料：一般 300円、団体（20人以上）210円、

中学生以下・65歳以上無料

開館時間：10:00～17:00（毎週月曜休館）

※新型コロナウイルスの状況次第で展示が中止となる場合があります。詳細は歴史館ホームページでご確認ください。

お雇い建築家として来日し、明治以後の日本建築界の基礎を築いた「日本近代建築界の父」、ジョサイア・コンドル博士。西暦2020年6月に没後100年を迎えたコンドル博士への顕彰として、博士の日本庭園研究の成果を紐解きながら、三菱財閥創始者である岩崎家との関わりを紹介。西洋の近代建築技術をはじめとする「洋才」を伝えるかたわら、華道や日本舞踊など日本の伝統文化に造詣が深く、多芸多才の人でもあった博士の「和魂」に迫る特別展。

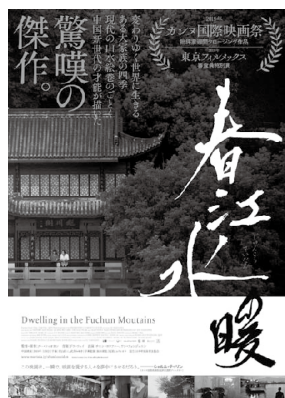
令和2年度特別展
コンドル博士と
岩崎家四代
101年後の和魂と洋才

会期 3年 1月30日(土)～3月14日(日) 入館料 500円
10:00～17:00 休館日 毎週月曜日

文京ふるさと歴史館
1-9-29 HONJO BUNKYO TOKYO JAPAN

特別展「コンドル博士と岩崎家四代—101年後の和魂と洋才」の詳細は：

<https://www.city.bunkyo.lg.jp/rekishikan/event/r3131.html>



©2019 Factory Gate Films All Rights Reserved

変わりゆく中国社会に生きる大家族を描いた壮大な山水絵巻 春江水暖—しゅんこうすいだん

2021年2月11日(木)より Bunkamura ル・シネマほか全国にて公開

監督：グー・シャオガン

出演：チエン・ヨウファー、ワン・フォンジュエン、スン・ジャンジエン、
スン・ジャンウェイ、ジャン・レンリアン

配給：ムヴィオラ

富春江が流れる杭州市、富陽。再開発のただ中にある富陽に暮らす顧（グー）家では、家長である母が、誕生日を祝う夏の最中に脳卒中で倒れてしまう。一命は取り留めたものの認知症が進み、突然介護が必要になってしまった母と、思いがけずそれぞれの人生に直面する、4人の息子たち。14世紀の山水画の傑作「富春山居図」にインスピレーションを得たショットを大胆に用いながら、大きな変化を迎える中国社会の中で精いっぱい生きる大家族の四季を力強く描く。

『春江水暖～しゅんこうすいだん』上映に関する詳細は：

<http://www.moviola.jp/shunkosuidan/>